

工場からのお知らせ ～第1・2ブロック～

中

中央清掃工場

中央区エコまつりに参加

中央清掃工場は、6月4日(日)に区主催の「第3回エコまつり」に初めて参加しました。「エコまつり」は、「MOTTAI NAI」を実践するまち、中央区」を目標に体験型のコーナーを含めた環境イベントを通じて環境問題全般について、子どもから大人まで楽しみながら学んでもらうイベントです。当工場もこの取り組みに協力し、清掃工場を積極的に紹介しました。当日は、約900人の方々が来場し、中央清掃工場の写真入下敷きなどを配布し、好評を得ました。今後も地域に積極的に参加し、地域に根ざした工場を目指したいと考えています。



港

清掃工場

環境報告書をネット公開しました



環境報告書は、清掃工場の環境配慮に関する活動や操業状況を東京都環境局のガイドラインに沿ってわかりやすくまとめた資料です。

かねてより、「工場まで資料を見に行くのは遠くて大変だ。」とのご意見をいただいておりますが、ホームページ上から「工場だより」とともに、環境報告書(全22頁)も閲覧いただけるようになりました。当組合ホームページ、または下記のURLによりご覧ください。

<http://tokyo23.seisou.or.jp/koujou/minato/index.htm/>

北

清掃工場

地元警察・消防団に、会場を提供

毎年新緑のこの時期、北清掃工場では、地元の赤羽警察署および赤羽消防団に車両待機所を、貸し出しています。赤羽警察署は春の交通安全指導の会場として、消防団は、操法訓練のため使用します。本年の交通安全指導は、雨天のため中止となりましたが、地元消防団である赤羽消防団第二分団の訓練は、5月7日から約20日間、平日の夜間と日曜日の午前中に行われました。厳しい訓練の甲斐あって、5月28日(日)に行われた消防操法大会では、優秀な成績を収めました。

工場からのお知らせ ～第3ブロック～

品

川清掃工場

ボツワナ共和国環境大臣視察



アフリカ地域のボツワナ共和国から、モカイラ環境・野生動物・観光大臣が視察にこられました。ボツワナは人口173万、国土は日本の約1.5倍で、象の数が世界一で10万頭以上いる国として知られています。

「ボツワナでは現在、ごみはすべて埋め立てています。品川工場のようなすばらしい施設は作れませんが、将来は焼却して、環境に配慮したごみ処理行政をしていきたい」とモカイラ大臣は語っていました。